



課題図書は、本の専門家が、新しく出版されたたくさんの本の中から、学年に合わせて読んでほしい本を選んだものです。絵本、物語、本当にあった話、外国の作品など様々なジャンルから選ばれています。

課題図書を読んで「読書の幅」を広げてみませんか？ふだんあまり読んだことのないジャンルにも挑戦してみましょう。きっと新たな発見がありますよ！

★課題図書は、学校図書館入り口に展示する予定です。

ねんせい 1・2年生 小学校低学年の部

『つくしちゃんとおねえちゃん』

いとう みく 作 丹地 陽子 絵

「おねえちゃんは、あたしより二つ年上の四年生。あたまがよくて、なんでもできて、ちょっとおこりっぽくていばりんぼうだけど、あたしのじまんです。おねえちゃんは歩くとき、少し右足をひきずります。」いろいろな出来事を通して、つくしちゃんの気持ちがよく伝わってきます。

『ぼあばにえがおをとどけてあげる』

コーリン・アーヴェリス ぶん イザベル・フォラス え
まつかわ まゆみ やく

『すうがくでせかいをみるの』

ミケル・タンコ 作 福本 友美子 訳

『おすしやさんにいらっしゃい！』

生きものが食べものになるまで

おかだ だいすけ 文 遠藤 宏 写真

ねんせい 3・4年生 小学校中学年の部

『この世界からサイがいなくなってしまう』

アフリカでサイを守る人たち

味田村 太郎 文

サイの角がねらわれている……いったいなぜ？
作者は南アフリカの地で、密猟者からサイを守ろうとする多くの人々の活動取材。今、地球で本当に起きていることを知ることができる本です。

『みんなのためいき図鑑』

村上 しほ子 作 中田 いくみ 絵

『チョコレート・タッチ』

パトリック・スキーン・キャリンツ 作 佐藤 淑子 訳
伊津野 果地 絵

『111本の木』

リナ・シン 文 マリアンヌ・フェラー 絵
こだま ともこ 訳

ねんせい 5・6年生 小学校高学年の部

『ぼくの弱虫をなおすには』

K・L・ゴーイング 作 久保 陽子 訳
早川 世詩男 絵

ぼくが「5年生になるのがこわい」と言ったら親友のフリータは、強くなるための作戦を考えしてくれたんだ。始めはうまくいっていたのだけれど、もっと大きな問題がぼくたちの前に立ちわだかってきた。それは……。人種差別や偏見についても考えさせられる本です。

『いんごの木を植えて』

大谷 美和子 作 白石 ゆか 絵

『風の神送れよ』

熊谷 千世子 作 くまおり 純 絵

『捨てないパン屋の挑戦』

しあわせのレシピ
井出 留美 著